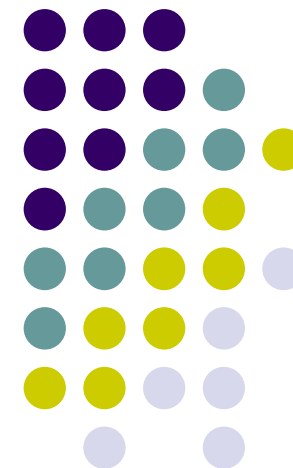


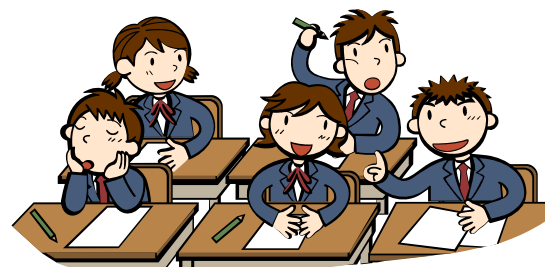


中学1年数学講座

第2章 文字と式 3. 文字式と数量 基本問題

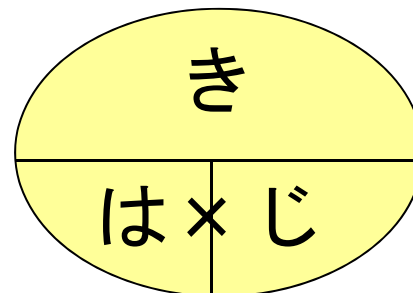


講師：高山よしなり





数量の表し方



距離:道のり

① 速さに関する公式

$$\text{速さ} = \text{距離} \div \text{時間}$$

$$\text{時間} = \text{距離} \div \text{速さ}$$

$$\text{距離} = \text{速さ} \times \text{時間}$$

② 割合

$$1\% = \frac{1}{100} \quad 1\text{割} = \frac{1}{10}$$

③ 平均

$$\text{平均} = \frac{\text{数量の合計}}{\text{個数}}$$

④ 単位はそろえる。例: $a(\text{m}) = 100a(\text{cm})$

このような点に注意して、いろいろな数量を文字式で表してみましよう。

基本問題

次の数量を文字式で表しなさい。



- (1) a (km)の道のりを、毎時40kmで進むときにかかった時間
- (2) a (グラム)の8%の重さ
- (3) a (cm), b (cm), c (cm), d (cm)の平均
- (4) 毎時 a (km)の速さで、 t 時間進んだときの道のり

基本問題 解答

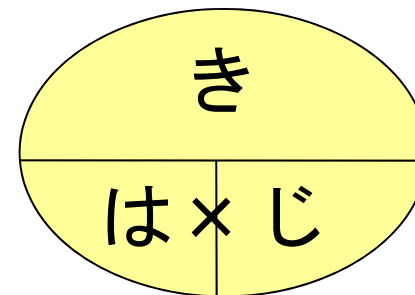
次の数量を文字式で表しなさい。



(1) a (km)の道のりを、毎時40kmで進むときにかかった時間

時間 = 距離 ÷ 速度

$$a \div 40 = \frac{a}{40} \text{ (時間)}$$



(2) a (グラム)の8%の重さ

$$1\% = \frac{1}{100} \text{ であるから、}$$

$$a \times \frac{8}{100} = a \times \frac{2}{25} = \frac{2a}{25} \text{ (g)}$$

基本問題 解答

次の数量を文字式で表しなさい。



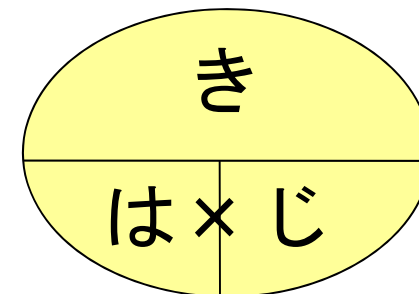
(3) a (cm), b (cm), c (cm), d (cm)の平均

$$\frac{a+b+c+d}{4} \text{ (cm)}$$

(4) 毎時 a (km)の速さで、 t 時間進んだときの道のり

距離 = 速さ × 時間

$$a \times t = at \text{ (km)}$$



応用問題

次の数量を文字式で表しなさい。

どれもテストによく出る

- (1) b (km) 離れたところへ、毎時 a (km) の速さで t 時間進んだときの残りの道のり
- (2) 分速 a (m) で13分進み、次に、分速 b (m) で5分進んだときの合計の道のり
- (3) 4人で a 円ずつ出して、一個50円のお菓子を b 個買ったときの残金
- (4) a (m) のひもから b (cm) のひもを5本切り取ったときの残りの長さ (m) 単位に注意
- (5) a (kg) の米を b (g) のケースに入れたときの全体の重さ (g) 単位に注意





それでは、応用問題を解いてください。



確認・応用問題・Practiceの解答 (PDF & 解説動画)は、

<http://e-clus.com/> で購入できます。



フリー学習動画のイークルース
e-CLUS
中学生向けフリー学習動画のイークルース (e-CLUS)。中学の基本問題から応用までを無料動画で学びます

≡ サイトマップ よくある質問 みんなの声 会員ログイン

ホーム 講座のご案内 講座の料金 教材の種類 動画を使った学習方法 運営会社 お問い合わせ

中学の基本問題・解説から応用問題まで
無料動画で**自立学習**

中学校3年間で勉強する英語・数学・理科・社会の学習項目を、動画投稿サイトを使って基礎から応用まで無料で学習できます。応用問題の解答が知りたくなったら有料の解答・解説動画もご利用ください。マイペースで自立学習ができる学習サイトです。

英語・数学・理科・社会の学習項目を動画で配信中!

ユーザー登録 (無料) →

e-CLUSの指導方法 →

動画学習で成績がアップする理由

教科書対応表で学習範囲をチェック! →

中学英語 →



学習動画イークルース

検索

